

SS特講 I 【地学分野実験】



10月29日（金）SS特講 I で地学分野の実験を行いました。実験器具を使って実際に雲を作り、目の前でできる雲に歓声があがりました。各班で雲のできる仕組みについてディスカッションを行い、発表しました。雲のできる原理については中学校で学習している内容ですが、実際に目にすることでより知識が整理され、高校で学習した内容と結びつけて、より理解を深めることができました。また、寒冷前線と温暖前線の動きを温度差のある色水を使って実験しました。寒冷前線→温暖前線、温暖前線→寒冷前線の形成の違いについて体感することができました。



生徒の感想の一部です。

○地学と物理の密接に係わっていることがわかった。サイエンスは複合的に考えることが大切だと実感した。○中学校でやった実験の応用で理解が深まったと思います。○ポンプを押して実際に（空気を）圧縮させていることを体感でき、自分たちがいる所と空でこのようなことが起こっていることがはっきりとわかりました。○科学は、まだまだ掘り下げていくと物理や化学も関わりあうことを知りました。